

## DVの種類について

### 身体的暴力

- ・ なくる、蹴る
- ・ 物をなげつける
- ・ 押したり突いたりする
- ・ 押さえつける
- ・ 身体をつかんでゆする

### 性的暴力

- ・ 性行為の無理強い
- ・ 性行為に応じないと不機嫌になる
- ・ 避妊をしない
- ・ 嫌がっているのにポルノなどを無理やり見せる

### 経済的暴力

- ・ バイトをさせる・やめさせる
- ・ お金をねだる
- ・ 借りたお金を返さない

### 言葉・精神的暴力

- ・ 馬鹿にした言い方をする
- ・ 見下した言い方をする
- ・ 繰り返し、批判・否定する
- ・ 皮肉や嫌味を言う
- ・ 携帯電話の内容をチェックしたり、消去したりする
- ・ 無視する
- ・ すぐに不機嫌になる
- ・ なんでも勝手に自分で決める
- ・ あなたの大切なものを壊す
- ・ わざと嫉妬させる
- ・ 「自殺する」と脅す
- ・ 「秘密をばらす」と脅す
- ・ 仲間はずれを怖れさせる

## 相談窓口

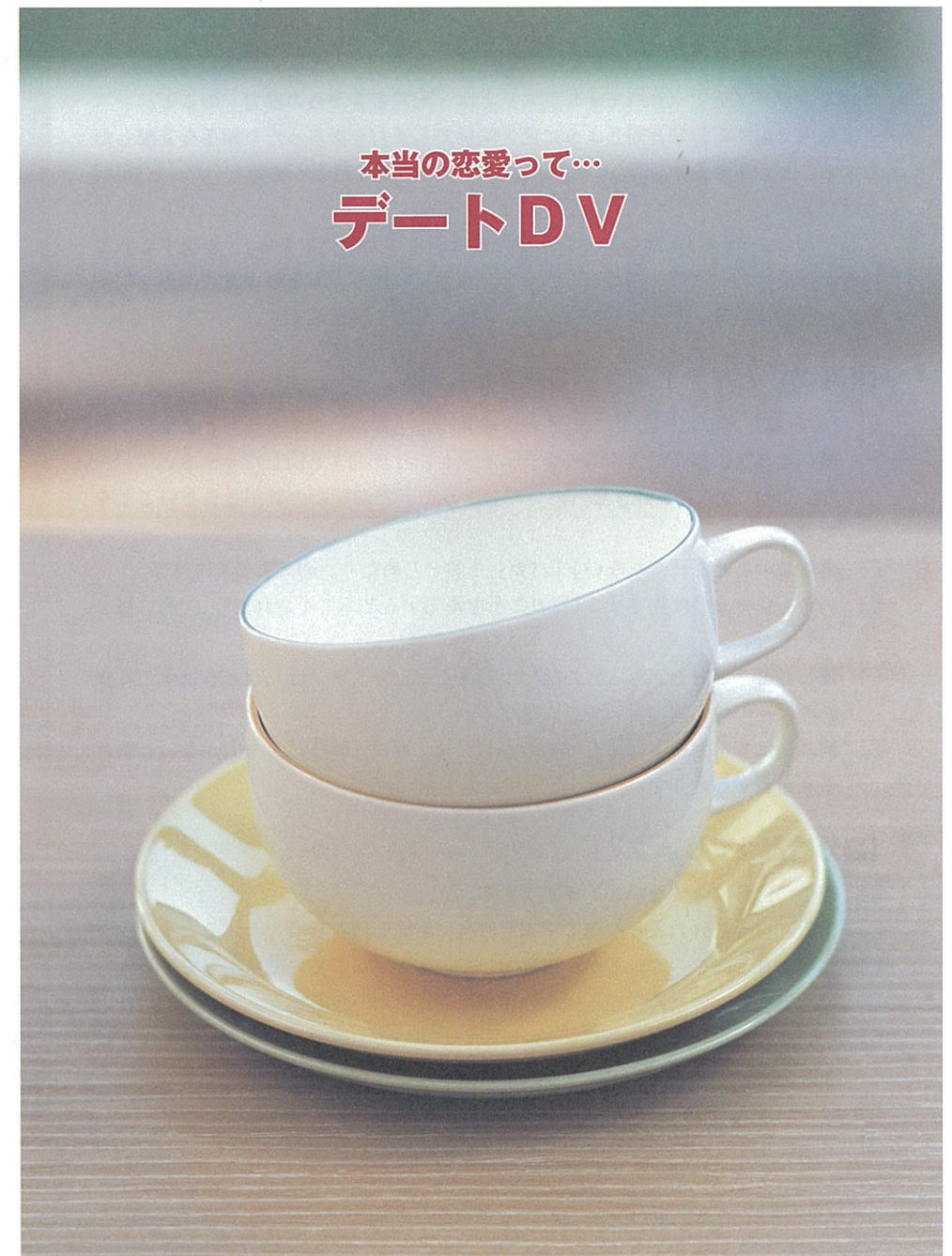
羽曳野市女性相談	072-958-1111 内線1055	毎月第1・4水曜 13:30~16:30 (要予約)
大阪府女性相談センター	06-6946-7890 06-6949-6022	9:00~20:00 平日・土日 (祝日/年末年始は休み)
富田林子ども家庭センター	0721-25-2065	平日9:00~17:45
羽曳野警察	072-952-1234	
ウーマンライン (大阪府警察本部) ※性犯罪(強姦罪、強制わいせつ罪等) に関する相談	06-6941-0110	平日9:00~17:00 (その他の時間帯は、留守番電話で対応)
女性に対する暴力電話相談 (大阪弁護士会)	06-6364-6251	第2木曜のみ受付 11:30~13:30
女・からだ110番 (ウイメンズセンター大阪)	06-6632-7012	第1~第4木曜日 13:00~20:00 第3土曜日 11:00~13:00 (第5木曜と祝日は休み)
性暴力救援センター SACHICO (阪南中央病院内)	072-330-0799 (被害直後からの総合支援)	24時間ホットライン

## 羽曳野市の女性相談窓口

羽曳野市では毎月2回、専門相談員による女性相談を実施しています。セクハラ、ドメスティック・バイオレンス(DV)、からだの悩み、性の悩み、家族のこと、近所のこと、離婚、結婚…。女性からの様々な相談を受付けます。

**実施日** 毎月…第1水曜日 13:30~16:30  
市役所本館にて 電話・面接相談  
毎月…第4水曜日 13:30~16:30  
偶数月…陵南の森にて 面接相談  
奇数月…市役所本館にて 電話・面接相談

予約・問い合わせは  
(072)958-1111内線1055 人権推進課まで





## 本当の恋愛って…？ デートDV

DV（ドメスティックバイオレンス）とは「配偶者等からの暴力」のこと。

家庭内で起こるDVと同じように恋愛関係でも暴力を振るったり相手を支配したりすることがあります。このような未婚のカップル間で起こる暴力を「デートDV」と呼びます。

DVには、「殴る」「蹴る」という暴力のほかに「大声でどなる」「無視する」というような精神的に追い詰めるものや、金銭の貸し借り、あるいは友人関係を制限したり行動を監視したりする行為、また性的な暴力も含まれます。

### 【相手のことをチェックしてみましょう】

- 「昨日誰とどこにいたの？」「さっきのメール（電話）誰から？」と必要以上に問いただし、携帯電話の内容をチェックしたりデータを消したりする。
- 「私（僕）のことが好きならいいでしょう？」とあなたの気が進まないことを強要する。
- あなたのことを「きたない」「バカ」とおとしめたり、ののしったりする。
- いつも自分を最優先させる。他のことを優先するとふてくされたり、過剰に怒ったりする。
- 優しいときと意地悪なときの態度が極端だったり、ケンカしたときはすごく怖いのにその後異常に謝ってきたりする。
- 別れ話になったとき自殺をほのめかしたり、逆に「言うことを聞かないと別れる」と脅かしたりする。

### 【自分はどうでしょう？】

- 相手が自分に合せないとイライラする。
- 相手が自分以外の人と仲良くすると異常に嫉妬したり責めたりする。
- 相手が誰と何をしているか、何を話しているか気になって聞き出してしまう。
- 自分自身のせいであっても相手のせいにしてあたってしまう。
- いつも相手をリードしなくちゃいけないと思ってしまう。
- 相手が自分より劣っていると思っている。
- 付き合っている人を自分のものだと思っている。
- 暴力をふるう。

いかがですか？もしもひとつでも該当するならそれはデートDVではないかという目で見直してみましょう。



今の自分にとって大切な時間や人間関係、打ちこんでいることや将来の夢はあなたにとってかけがえのないものです。「恋は盲目」といいますが、もしもあなたが恋愛関係によって窮屈に感じたり「本当にこれでいいのかな？」と思うことがあるならもう一人の自分の目で、少し離れたところから自分自身を見直してみましょう。